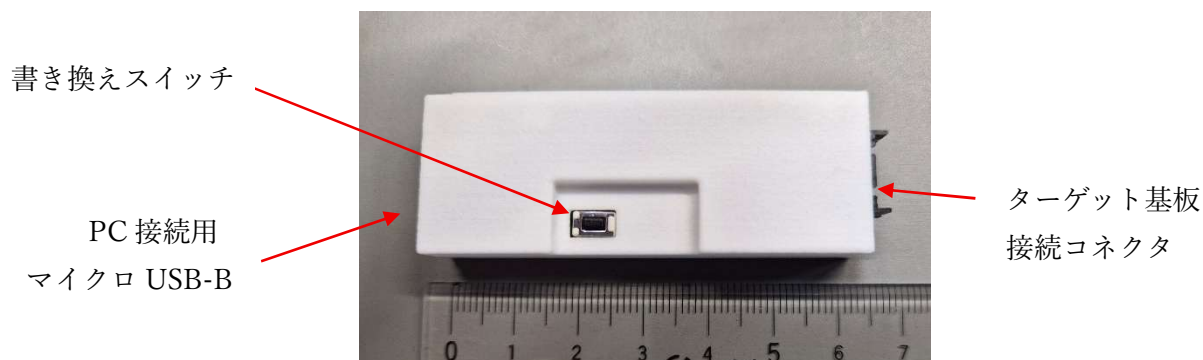


HED-750 FLASH WRITER

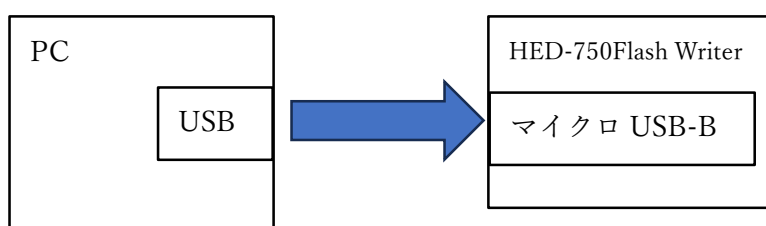
HED-750 Flash Writer（以後、フラッシャー）は、ルネサス社のRXマイコンで動作する基板のファームウェアを書き換えるための装置です。

1. 外観

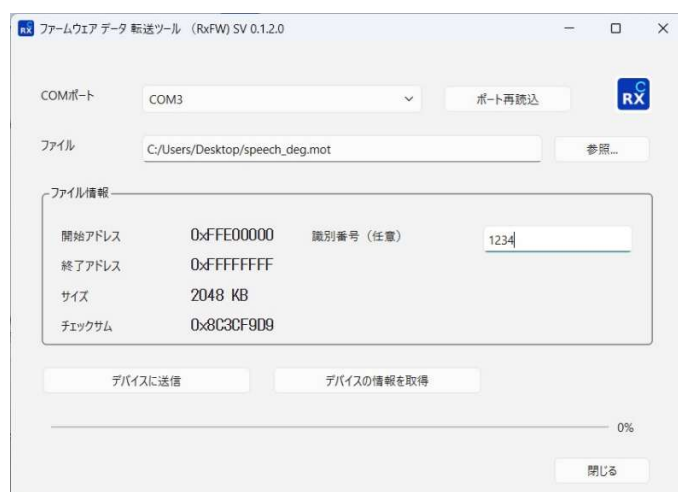


パソコンからファームウェアファイル（mot ファイル）をフラッシャーに転送しておき、その後は、フラッシャーと基板を接続して書き換えを行います。

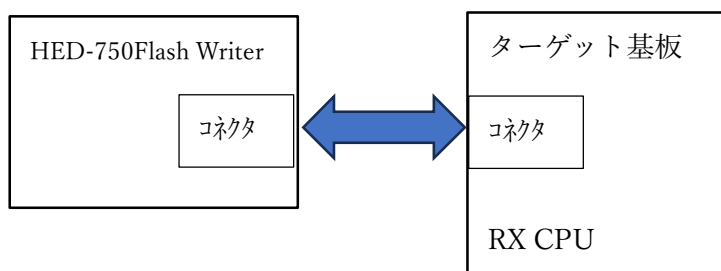
2. ファームウェアの転送



PC とフラッシャーは USB ケーブルで接続します。フラッシャー側の USB コネクタは、マイクロ USB-B の形状になります。転送は専用ツール（HED-750 Flash Writer PC 接続プログラム）にて行います。フラッシャーへの mot ファイルの転送は、約 1 万回可能です。



3. ターゲットへの書込み



フラッシャーは、ターゲット基板のデバッグ用（通信用）コネクタに直接接続します。フラッシャーはあらかじめ 10 ピンコネクタが実装されていますが、ターゲット基板に合わせてコネクタを変更することも可能です。

必要な信号は、MD、RESET、RXD、TXD、VDD、GND の 6 本です。

書き換え可能な RX CPU

フラッシャーは、ルネサスの SCI ブートプロトコルの新通信プロトコルに対応しています。

- ・ **RX700 シリーズ**
- RX71M / RX72M / RX72N / RX72T
- ・ **RX600 シリーズ（第 2・第 3 世代以降）**
- RX64M / RX651 / RX65N / RX66N / RX66T / RX660 / RX671
- ・ **RX200 シリーズ（後半・第 3 世代）**
- RX23E-A / RX23E-B / RX230 / RX231 / RX23W / RX24T / RX24U / RX26T / RX260 / RX261
- ・ **RX100 シリーズ（後発・拡張モデル）**
- RX130 / RX13T / RX140